

令和5年春季滋賀県連合子牛共進会・せり市結果

令和5年3月7日、高島市今津町にある高島総合家畜市場で令和5年春季滋賀県連合子牛共進会・せり市が開催されました。出品頭数は、雌20頭、去勢30頭の合計50頭でした。

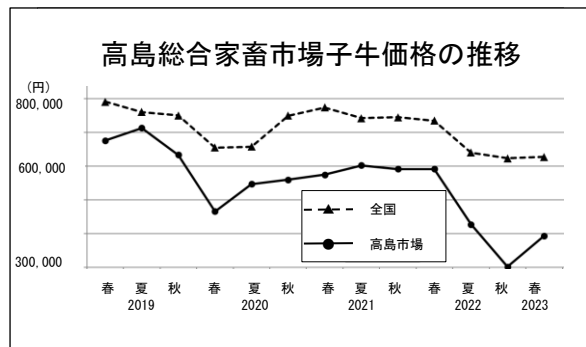
午前中に開催された共進会において、最優秀賞および「おうみ」和牛繁殖協議会長賞に甲賀市の岡崎充志さん出品の「春千夜(はるちよ)」が選ばれました。本牛は253日齢・体重328kg・体高113.8cm・胸囲160cmと大変発育良好で、体躯の幅・伸びとも充実しており、資質も大変優れた素晴らしい子牛でした。

表彰式



午後からは表彰式の後、せりが行われました。雌は最高455,000円・最低301,000円・平均価格371,900円、去勢は最高851,000円・最低214,000円・平均407,900円でした。

前回の市場(令和4年11月8日開催)と比較すると、平均価格は約9万円高くなりましたが、まだ厳しい状況が続いています。



《インボイス制度への対応について》

令和5年10月1日から消費税の「適格請求書保存方式」(いわゆるインボイス制度)が導入されます。制度の詳細については、国税庁のホームページをご覧ください。ただ、お近くの税務署に連絡いただけますよう、お願い致します。

高島総合家畜市場では、インボイス制度に対応すべく、「適格請求書発行事業者」としての登録を行いました。10月以降に開催される家畜市場においては、「適格請求書発行事業者」として登録されている出品者に代わり、「適格請求書(インボイス)」を購買者あてに発行する予定です(媒介者交付特例)。

出品者の方に対しては、「適格請求書発行事業者」であるか否かを確認させていただきます。また、購買者の方に対しては、せりの際に「適格請求書発行事業者」が出荷した家畜か否かについて、表示などにより情報提供させていただく予定です。(藤井)